

第19回本試験ライティング問題模範解答例

2017年4月26日に行われました、第19回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】梅雨について240文字以上300文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】梅雨は春から夏にかけて季節の移り変わりを感じさせるものです。

キーワード1：予報

キーワード2：雨具

【模範解答1】241文字

梅雨は例年5月から7月にかけて、曇りや雨の日が多い季節現象のことを指します。この時期は天候不順になる日が多くなりますので、日々の生活において様々な影響を与えています。例えば、長雨による湿気が影響して洗濯物が乾かない、髪の毛がまとまらない、ジメジメとした気候によりカビが生えるなどが挙げられます。さらに、大雨の影響により災害が多く発生しやすい時期でもあります。ですので、気象庁や

各地の気象台が発表している予報をこまめにチェックし、外出時は雨具を欠かさないようにすることがよいでしょう。

【模範解答 2】 293 文字

梅雨は、日本特有の季節であり一年のうちで降水量が一番多くなる時期になります。

5月から6月初旬になると、天気予報やニュースなどで梅雨入り宣言を耳にする機会が増えます。この梅雨入り宣言と共に雨が降る日も多くなるので、梅雨を実感する方も多いのではないのでしょうか。また、この時期は何日も雨が続くこともあるので、湿度や湿気が高く過ごし難い日も多くなります。

そして「梅雨冷え」という言葉があるように、この時期は寒暖差が大きくなります。そのため体調管理に気をつけて、風邪などを引かないよう心掛けましょう。そのためにも、外出時には傘やレインコートのような雨具をしっかりと準備しておくといいでしょう。

【模範解答 3】 246 文字

梅雨は晩春から初夏にかけての季節の移り変わる時期のことをいいます。

この時期になると、長雨の影響で外出するのともためらってしまったり、気分も重くなりやすくなったり、何かとマイナスなイメージを思い浮かべる方も多くいることでしょう。

気象庁が発表する天気予報でも雨や曇りが続くことが多く、傘や合羽など雨具も手放せません。さらには長雨による湿気が影響し、カビが発生しやすくなります。また湿気によって細菌が繁殖しやすくなりますので、食中毒などにも注意が必要です。梅雨の時期には様々な面で注意を心掛けましょう。

【問.2】 カラオケについて240文字以上300文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】カラオケは日本が誇る娯楽の一つと言えます。

キーワード1：歌

キーワード2：ストレス発散

【模範解答 1】 247 文字

カラオケは1970年代より、日本で全国的に普及した娯楽産業の一つとして、現在も多くの人々に愛されています。カラオケボックスを利用して大人数で楽しむスタイルだったり、1

人カラオケなど個人だけで歌をうたって楽しんだりと楽しみ方は様々です。カラオケが今でも多くの方に愛されている理由としては、大きな声で歌うことを気にしないで良い、家族や友人などと気軽に楽しむことができる、ストレス発散できるなどが挙げられます。その豊富な楽しみ方から、今後も日本の娯楽文化として多くの人々に愛されつづけていくことでしょう。

【模範解答 2】 263 文字

カラオケは老若男女、気軽に楽しむことができる娯楽の1つとして挙げられます。

友人や家族と一緒に思いっきり楽しみたい、ストレス発散をしたいと思っているときにカラオケを思い浮かべる方は多くいるのではないのでしょうか。最近では、歌が上手くなるように音程を表示してくれる機能であったり、ガイドボーカル機能が付いていたり充実した機能も増えてきました。

また、カラオケを1人で楽しみたいという方には、1人カラオケなどの楽しみ方もあります。多くの人々を楽しませているカラオケは、今後も時代のニーズに合わせて更に発展していくのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 291 文字

カラオケは、若者からお年寄りまで、性別を問わず幅広い年齢の方に人気が高い娯楽の1つと言えるでしょう。昨今では、家庭用ゲーム機にカラオケ機能を追加できるものもあり、自宅でカラオケを楽しむ方もいるほどです。

一般的に、カラオケを歌う場所としてカラオケボックスを使う方が多いのではないのでしょうか。近年、アーティストのミュージックビデオに合わせて歌う機能やゲーム性に富んだ採点機能など、様々な機能が充実しているカラオケ機が増えてきているようです。このような機能を使えば、これまで以上にカラオケを楽しむことができることでしょう。

カラオケで好きな歌を歌いストレス発散させてみてはいかがでしょうか。

【問.3】 B級グルメについて240文字以上300文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】町おこしを兼ねたイベントでB級グルメを見る機会が増えてきています。

キーワード1：町おこし

キーワード2：イベント

【模範解答1】258文字

安くて美味しいB級グルメは、日本各地のご当地グルメとしても人気があります。また地域の町おこしに、B級グルメをメインとしたイベントも数多く開催されており、その中でもB-1グランプリは多くの人々が集まるイベントとして有名です。ここでは日本全国にあるB級グルメが数多く提供され、過去では静岡県の富士宮焼きそばや、兵庫県の明石焼きなどがこのイベントから全国的に有名となり、人気となりました。B級グルメのイベントを通して訪れた人がそれぞれの地域を知るきっかけにもなるので、B級グルメは今後も全国各地で広がりを見せていくことでしょう。

【模範解答2】246文字

町おこしを盛り上げるために、各道府県が力を入れているものとしてB級グルメが挙げられます。B級グルメとは、安く、美味しい庶民的な料理やスイーツなどのことをいいます。近年、耳にすることが多いB級グルメですが、その土地で有名な美味しいものを全国的に広めるために多くの関連イベントが開催されています。なかには、他にはない味を創意工夫して提供することで、全国的に有名となったB級グルメも出てきております。その地域に隠された魅力を知ってもらうために、B級グルメは活躍しているといえるのではないのでしょうか。

【模範解答3】261文字

手頃な価格で口にすることができる料理として、B級グルメに注目が集まっています。麺類やカレー、丼ものや揚げ物など、さまざまなジャンルにB級グルメと言われるものがあり、雑誌やインターネットのサイトなどでも取り上げられています。こうしたB級グルメはその店舗に行って味わうだけでなく、例えばB級グルメをメインとした食のイベントでも楽しむことができます。最近では各地のB級グルメを食べることができる町おこしイベントも多く開催されているので、気軽に参加してみはいかがでしょうか。これまで気づかなかった新しい味に出会えるかもしれません。

【問.4】 ゴールデンウィークについて320文字以上400文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 ゴールデンウィークの長期休暇を利用して旅行などに出かける方は多くいることでしょう。

【模範解答 1】 323 文字

長期連休を利用して旅行に出かける方は多いのではないのでしょうか。特にゴールデンウィークは晴天に恵まれることが多い時期であることから、各地の観光スポットは多くの旅行者で溢れかえり、にぎわいをみせています。

一方、観光スポットの裏側ではお土産や名産品などを販売するために工夫を凝らした商戦が繰り広げられています。また、観光客の増加を図るため、野外ライブイベントや朝市などゴールデンウィークならではのバラエティに富んだイベントを催すことで、集客を考えている観光地もあるようです。

このような連休中のイベント情報は各旅行サイトにも掲載されていることがあります。それらを活用して事前にイベント情報をチェックし、しっかりと計画を立て旅行に出かけるとより効率的です。

【模範解答 2】 375 文字

ゴールデンウィークのような大型連休を使って、日本各地の行楽地に出かける方が毎年大勢いらっしやいます。気候的にも過ごしやすい時期であるため、普段は足を運ぶことができない場所に出かける絶好の機会でもあります。そのような行動を見越して、日本各地の観光地では多くの人に訪れてもらえるよう様々なイベントが開催されています。例えば、旅行会社などが企画するゴールデンウィーク期間限定の格安リゾートツアー、テーマパークでの特別企画などです。また遠方に足を運ばずとも、大手デパートにて有名人や有名キャラクターを利用したイベントなどが開催されることもあるでしょう。遠方近郊問わずこのようなイベントでは、一風変わったインパクトのあるお土産を販売していることがあります。これは、購入者に強い印象を与えることで、再び観光地に訪れてほしいという考えがあるからではないのでしょうか。

【模範解答 3】 349 文字

ゴールデンウィークのような大型連休では様々な楽しみ方があります。例えば、旅行会社が企画したツアーを利用して観光地を巡る、スポーツイベントに参加する、故郷に帰省するなどです。また、旅行先でお土産を選ぶというのも大きな楽しみの一つに挙げられます。お土産には魅力的なものが多かったり、種類が豊富だったり、選ぶときに悩まれる方も多いことでしょう。そのような方には、旅行先の名産品や名物などを前もって調べておくことをおすすめします。インターネットを利用して事前に情報収集することで、買い物がスムーズに

進められることや、欲しいものが手に入る場所を把握できるといったメリットがあるからです。事前に情報をチェックしておくことで、無駄な時間を削ることができ、有意義なゴールデンウィークを過ごすことができるでしょう。

ライティング問題-総評-

第19回WEBライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第19回WEBライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4択問題において皆様高得点でした。その中でも合格された方はほぼ満点でした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、説明を省略してしまったために意味が通りにくい文章や助詞の多用・誤使用、主観的な表現などが多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまう方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 梅雨について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：予報 キーワード2：雨具

【解答例1】

「梅雨の時期に突然激しい雨が降り続き大きな土砂災害が多発して気象庁の職員がTVで説明する機会が増えています。」

上記解答例は、助詞「が」が多用されています。

【修正例 1】

「梅雨の時期に突然激しい雨が降り続き大きな土砂災害が多発することがあります。

そのため気象庁の職員がTVで説明する機会が増えています。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え文章を分け、自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読みにくさを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 2】

「梅雨は『雨具を常備しなければならない』、『じめじめした』、『長雨』、『カビ』『洗濯物が乾かない』、『髪の毛がまとまらない』と思いの外厄介者です。」

上記解答例では、箇条書きのような表現が見られます。また試験において文字稼ぎとも受け取られてしまい減点対象となりますので注意してください。

【修正例 2】

「梅雨になると、雨具を常備しなければならないだけでなく、長雨の湿気により、洗濯物が乾かない、髪の毛がまとまらないなど問題も出てきます。またそれだけではなくじめじめした気候からカビが生えるなどの影響があります。」

上記修正例では、箇条書きにならないよう文意を整える修正を行いました。解答例のように必要以上に言葉を『』で囲い強調することは、箇条書きのような表現になるだけでなく、読者にとって読み難さや稚拙な印象を与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「梅雨は日本の四季の季節だけではなく、次の季節を感じさせてくれる季節です。」

上記解答例は、一文に「季節」という単語が連続で使用されているため、稚拙な印象を与えてしまう文章です。また助詞の「の」が連続で使用されています。

【修正例 3】

「梅雨は四季の移り変わりをと感じさせてくれるものです。」

上記解答例では、文脈を鑑みて内容を補う修正をおこないました。文内に同じ表現や単語を多用しすぎてしまうと読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてし

まいかねません。同じ言葉を使い過ぎないように注意しましょう。

【解答例 4】

「外出時に雨具を持っていくのは荷物になって面倒なので、予報が当たらずに雨が降らなかったときは腹を立てる人が以前は多かったものです。」

上記解答文では、言い切りの表現がみられます。

【修正例 4】

「天気予報が当たらずに雨が降らなかったときには、外出時に雨具を持っていくのは荷物になって面倒なため、腹を立てた人も多くいたことでしょう。」

上記修正例では、文脈を鑑み、言い切りの表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は情報を限定してしまうため、読者に違和感を与えてしまうものになります。また筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、注意して文章作成を行いましょ

【解答例 5】

「梅雨前線が停滞すると、激しい豪雨をもたらすこともあり、災害に対する警戒が必要な時期です。」

上記解答例は、「激しい」と「豪」が類似表現の連続となっており、稚拙な表現とも捉えられます。

【修正例 5】

「梅雨前線が停滞すると、激しい雨をもたらすこともあり、災害に対する警戒が必要な時期です。」

上記修正例では重複した箇所の修正を行いました。一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 2 カラオケについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：歌 キーワード2：ストレス発散

【解答例1】

「日曜日のお昼にはNHKで長寿番組ののど自慢番組を放送していますが、カラオケの成果なのかかそこに出演している人の中にはプロにも負けないほど歌の上手な人がいます。」

上記解答文は、助詞「の」が多用された文章です。また「成果なのか(か)」という誤字があります。

【修正例1】

「日曜日のお昼にはNHKで長寿番組ののど自慢番組を放送しています。この番組に出演している人の中にはカラオケの成果なのかプロにも負けないほど歌が上手な人がいます。」

上記修正例では、同じ助詞の多用を避け、文脈を鑑み内容を入れ替えるなどの修正を行いました。また、誤字の修正もおこないました。同じ助詞を使い過ぎてしまうと、一文の情報量が多くなり、読者にとって読み難い文章になってしまいかねません。その為適度に文章を分け、読みやすい文章の作成を心掛けましょう。

また、キーボードでの文字入力、筆記とは違い打ち間違えによる誤字や脱字が多くなってしまいう傾向があります。書き終わった文章を見直すことで誤字や脱字を減らすことができます。書き終わった文章は見直しを行うようにしましょう。

【解答例2】

「歌を歌うことはストレス発散に最適なものなのでどんな国の人にも通じるものがあるでしょう。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例2】

「歌を歌うことはストレス発散に最適なものなのでどのような国の人にも通じるものがあるでしょう。」

上記修正例では、「どのような」という形で修正を行いました。このような口語表現がある文章は、

読者に違和感を与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 3】

「相手に気を使うこともなく、自分だけの密室で思う存分好きな歌を歌い、**没頭することができる**ことが何よりの魅力として、『一人カラオケ』に行くのだそうです。」

上記解答例は、「没頭することができること」という箇所は冗長な表現になります

【修正例 3】

「相手に気を使うこともなく、自分だけの密室で思う存分好きな歌を歌い、**没頭できる**ことが何よりの魅力として、『一人カラオケ』に行くのだそうです。」

上記修正例では「没頭できること」というように修正しました。「することができること」このように不要な表現が書かれた冗長な文章は、読者に読み難さだけでなく読者に違和感を与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「カラオケは世代関係なく**楽しめる場所**です。最新の音楽や演歌など様々なジャンルの音楽が歌うことができ、**世代問わず楽しむことができます**。」

上記解答例では、同じ意味合いを持った文章が見られます。

【修正例 4】

「カラオケは、**最新の音楽や演歌など様々なジャンルの音楽が歌うことができるため、世代問わず楽しむことができます**。」

上記修正例では重複した意味を持つ文章を一文にするという修正を行いました。意味が重複した文章が並んでしまうと読み難い文章になるだけでなく、稚拙な印象や違和感を与えてしまいます。文章を書き終えたら見直しを行い、違和感を与えてしまうような箇所は修正しましょう。

【解答例 5】

「カラオケボックスなどの施設を利用し、多人数で**楽しんだり**するスタイルや 1 人で心ゆくまで楽しむ「1人カラオケ」などのスタイルがあります。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が 2 回使われておりません。

【修正例 5】

「カラオケボックスなどの施設を利用し、多人数で**楽しむ**スタイルや 1 人で心ゆくまで楽しむ「1人カラオケ」などのスタイルがあります。」

上記修正例では文意を鑑み、「たり」を削除する修正を行いました。修正例を参考にして、「たり」を 1 回しか使用しないような場面では別の表現などに置き換えるようにしましょう。

問 3 B 級グルメについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：町おこし キーワード 2：イベント

【修正例 1】

「ミシュランガイド**の**ような本などで**で**紹介される高級料理も美味しいですが、手頃な価格で**贅沢で**なく、気軽に楽しめる B 級グルメも庶民的**で多く**の**人々の**指示を得ています。」

上記解答例では、一文に「の」が 3 回「で」が 3 回と、同じ助詞が多用されて使われています。また「指示（支持）」が誤字になります。

【修正例 1】

「ミシュランガイドのような本などで紹介される高級料理も**美味しく人気が高いものですが、庶民的で手頃な価格から気軽に楽しめる B 級グルメも多くの**人々から**支持**されています。」

上記修正例について、文意を鑑み助詞の使用回数や文脈を整えたる修正を行いました。助詞を使い過ぎてしまうと、一文の情報量が多くなり、読者にとって読み難い文章になってしまいかねません。

また「しじ」のように同音異義語が複数存在する単語をパソコンで打つと、誤字に変換されてしまう場合もあります。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 2】

「**けれど**たまたまに火の不始末などで大きな事故が起こり、怪我人が出ることもあるのです。」

上記解答例では、一文に口語と文語の混在が見られます。

【修正例 2】

「**しかし**たまたまに火の不始末などで大きな事故が起こり、怪我人が出ることもあるのです。」

上記修正例では、「けれど」を「しかし」という形で修正を行いました。このような口語表現がある文章は、読者に違和感を与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 3】

「そのイベントは**常に混雑し、人気の高さが伺えます。**」

上記解答例では、説明する言葉が不足しているため、意味が通じにくい文章となっています。

【修正例 3】

「そのイベントは常に**混雑していることからも、**人気の高さが伺えます。」

上記修正例では、文脈を鑑みそれに沿った言葉を補う修正しました。説明を省略した文章は意味が通りにくく読みにくい印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「ここでは日本全国にある B 級グルメが数多く提供され、過去には静岡県の富士宮焼きそばや、兵庫の明石焼きなどこのイベントから全国的に有名となり、人気となりました。」

上記解答例は、冗長な表現で構成された文章です。

【修正例 4】

「ここでは日本全国にある B 級グルメが数多く**提供されます。**過去には静岡県の富士宮焼きそばや、兵庫の明石焼きなどがこのイベントから全国的に有名となり、人気となりました。」

上記修正例では、文脈を鑑みて一文を適度に区切りました。また「兵庫の明石焼きなど」の後に文脈をよくするために助詞「が」を加える修正を行いました。「●●され～●●となり～」というように文章を繋ぐと、一文が長くなってしまいますので注意しましょう。修正例のように一文の長さを調整し適度な情報量が書かれた読みやすい文章を作ることができますので参考にしてください

【解答例 5】

「安くて美味しい料理を食べたいと考える方は多いことでしょう。最近では町おこしのイベントなどで、その土地のB級グルメを気軽に食べることができるようになりました。イベントではその土地の名物である焼きそばや餃子などのさまざまな料理を出す出店が並び、安く食べられるので週末には親子連れなどでにぎわいを見せます。そのため町おこしにこうしたイベントを開催する市区町村は多くあります。」

上記解答例は、与えられた「B級グルメ」というテーマではなく、町おこしのイベント話がメインになっています。

このように与えられたテーマから外れてしまった文章は、例えその文章の内容が良くても、与えられたテーマが書かれていないという理由から、試験では大きな減点対象となってしまいます。またクラウドソーシングサイトでの納品では承認されない可能性が非常に高くなってしまいます。文章を作成するときは与えられたテーマから逸れないように注意しましょう。

問 4 ゴールデンウィークについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「ゴールデンウィークと言えば、子どもと一緒に、動物園や水族館、遊園地など行楽地へ行く人や、海外旅行に行く人もいます。さらにはどこにも行かず、ずっと家にいたいという人も、もちろんいらっしゃるでしょう。」

上記解答例では、接続詞「さらには」の使用に誤りがみられます。

【修正例 1】

「ゴールデンウィークと言えば、子どもと一緒に、動物園や水族館、遊園地など行楽地へ行

く人や、海外旅行に行く人もいます。**あるいは**どこにも行かず、ずっと家にいたいという人も、もちろんいらっしゃるでしょう。」

上記解答例では、他の事項や他の選択肢を表す接続語「あるいは」を用いた修正を行いました。

解答例で使われた「さらには」という接続詞には、「そのうえ」などと同じように情報をさらに追加する意味を含みます。例えば、「動物園や水族館、遊園地など行楽地へ行く人もいます。さらには海外旅行に行く人もいらっしゃるでしょう」というようになります。しかし文中では、「どこにも行かず家にいたいという人」の話に続きますので、このような場合には、他の選択肢を表す「あるいは」や「もしくは」などの接続詞を使うことで文意が伝わりやすくなります。

【解答例 2】

「ゴールデンウィークとは、**多くの祝日が重なった休日**のことで、**大型連休とも呼ばれています。**」

上記の解答例は説明が不足しているため、「ゴールデンウィーク＝多くの祝日が重なった連休」という意味になってしまった文章です。

【修正例 2】

「ゴールデンウィークとは、**4月末から5月頭**の祝日が重なった休日のことで、大型連休とも呼ばれています。」

上記修正例では、ゴールデンウィークの祝日が始まる「4月末から5月頭」の時期を記載する修正を行いました。

これにより、「ゴールデンウィーク＝4月末から5月頭の祝日が重なった連休」という本来の意味を持たせることができました。説明が不足してしまうと、場合によっては事実と異なってしまう文章になりかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「特に、行楽帰りの**車の**運転は旅の**疲れ**などもあり、長い交通渋滞で眠くな**ったり**しないよう、適度に休憩を取りながら安全に運転して帰宅することが必要です。」

上記解答例は、助詞「の」が多用された文章です。また、対等関係を示す「たり」が2回

使われておりません。

【修正例 3】

「特に行楽帰りは、車の運転で旅の疲れがでることもあるため、長い交通渋滞で眠くならないよう、適度に休憩を取りながら安全に運転して帰宅することが必要です。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読みにくさを与えかねませんので注意しましょう。また修正例では「たり」を削除する修正を行っています。このように修正例を参考にして、「たり」を1回しか使用しないような場面では、別の表現などに置き換えるようにしましょう。

【解答例 4】

「ゴールデンウィークも有意義に過ごしたいと思います。」

上記解答例は「思います」という主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「私は●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 5】

「有給休暇を取得したり土日を合わせると10日を超える連休にすることも可能です。」

上記解答例では、一文の中に対等関係を示す「たり」が2回使われておりません。また、助詞「を」が多用された文章です。

【修正例 5】

「有給休暇を取得したり土日を合わせたりすると10日以上以上の連休にすることも可能です。」

上記修正例では、「～たり」を2回使用し文意を整える修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。また助詞の「を」は一文に2回までを心がけましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の中、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、説明が省略された文章表現や助詞の多用・誤使用、主観的な表現などが挙げられました。その他では、与えられたテーマからずれてしまった文章や口語と文語の混合などが見られました。説明が省略された文章や助詞が多用された文章は読みにくいものになるだけでなく、稚拙な文章と捉えられてしまいかねませんので、注意しましょう。またライティングを終えた際にはきちんと文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通りにくい文章の有無などを確認することができます。作成した文章は見直しをするように心がけましょう。